

【心ゆさぶられるタイ観光】グリーンツーリズムの魅力と厳選エコツアー10選(PR)

観光スポット 2025年7月8日 ☞ 2025年7月22日



「せっかくなら旅先に貢献できる観光をしたい」と感じているあなたへ。タイでは、「豊かな自然を守ること」や「地域の人々の笑顔」に繋がる、一步進んだ観光ができることをご存知でしょうか？この記事では、注目のタイのグリーンツーリズムを深掘りし、あなたの旅をより豊かにする厳選エコツアー10選と、タイのツアーやアクティビティで使える期間限定のお得なクーポン情報をご紹介します。タイで、心ゆさぶる感動と発見に満ちた旅に出かけましょう！

≡ 目次

- 1 | 新しいタイの旅の選択肢、「グリーンツーリズム」を深掘り！
 - 1-1 | 「グリーンツーリズム」とは？現代の観光とタイの取り組み
 - 1-2 | あなたは知ってた？実はタイはSDGs・グリーンツーリズムの先進国

1-3 | 注目のグリーンツーリズム「エレファント・ケア・ツーリズム」と「コミュニティベースド・ツーリズム」

2 | 「エレファント・ケア・ツーリズム」 おすすめツアー6選

2-1 | 【バンコク発】象たちとSDGsを学ぶ体験型ツアー！象の保護センター カンチャナブリー「エレファントワールド」で1日ボランティア体験

2-2 | 【カオラック発】エレファントキャンプで象とふれあい体験ツアー

2-3 | 【チェンマイ発】象にも環境にもやさしい施設で象と触れ合うエコツアー 餌やり・水浴び・泥スパ体験

2-4 | 【パタヤ発】象の保護区でふれあいエコツアー 餌やり・水浴び・泥んこスパ・紙づくり体験 写真撮影サービス付き！

2-5 | 【クラビ発】アオナン・エレファント・サンクチュアリ半日ツアー 餌づくり・餌やり・マッドスパ・水浴びを体験

2-6 | 【サムイ発】象の保護区でふれあいエコツアー 餌やり・水浴び・泥んこスパ体験

3 | 「コミュニティベースド・ツーリズム（CBT）」 おすすめツアー4選

3-1 | ドイ・インタノン国立公園日帰りツアー タイ最高峰&ツインパゴダ&カレン族の村

3-2 | カレン族の村暮らし体験ツアー チェンマイのカレン族の村で染め物+郷土料理+文化交流

3-3 | カレンシルバーの村で手作り体験ツアー チェンマイの少数民族の村で伝統のシルバー細工を手作り

3-4 | タイ料理教室&象とふれあうエコツアー ジョイ・エレファント・サンクチュアリ

4 | 数量限定の3000円OFFクーポン配布中！

5 | タイ観光の基本情報と日本からタイへのアクセス

5-1 | タイ観光基本情報

5-2 | タイ・バンコクへのアクセス方法

6 | まとめ — あなたの旅が、タイの未来を紡ぐ

7 | タイ観光・グリーンツーリズムで良くある質問

折りたたむ

新しいタイの旅の選択肢、「グリーンツーリズム」を深堀！



©タイ国政府観光庁

「SDGs」や「エコ」と聞くと、ちょっと堅苦しい、遠い世界の話のように感じる方もいるかもしれません。しかし、実はタイでは、観光を楽しみながらSDGsに繋がる体験ができるツアーやアクティビティが充実していることをご存知でしょうか？ここでは、あなたの旅が豊かな自然と地域社会への貢献になる、タイの新しい観光の形「グリーンツーリズム」の魅力をご紹介します！

「グリーンツーリズム」とは？ 現代の観光とタイの取り組み



©タイ国政府観光庁

近年、世界中で「エコツーリズム」という言葉を耳にする機会が増えてきています。観光地では、観光による環境破壊や観光客の増加による問題などが増えてきており、自然環境や地域文化を守りながら、旅行者がその地の魅力を深く学び、地域経済にも貢献するスタイルは、持続可能な観光の鍵として注目されています。

また、このエコツーリズムは、これまでの観光とは違ったユニークな体験を求める旅行者にとっても、新たな旅の選択肢となってきました。環境に優しいホテルの利用や、地域の伝統文化に触れる体験に参加することで、未来に向けた観光スタイルへの貢献にもつながります。

世界的な観光大国であるタイは、この「エコツーリズム」の考え方をいち早く取り入れ、「グリーンツーリズム」として推進してきました。国立公園や美しいビーチでは、自然を守るためのルールが整備され、さらに地域の人々と手を取り合って、その土地ならではの魅力を大切に育む仕組みが根付いています。

あなたは知ってた？実はタイは SDGs・グリーンツーリズム の先進国



©タイ国政府観光庁

「観光大国」というイメージが強いタイですが、持続可能な観光に取り組む“SDGs先進国”であることをご存知でしょうか？実はタイでは、国家レベルで「BCG経済モデル（Bio-Circular-Green）」を掲げ、国を挙げて改革を進めています。例えば、私たちが普段の生活で「エコバッグを使おう」「地元のものを買おう」と考えるのと同じように、観光で使うプラスチックを減らしたり、地元の人が旅の恩恵を直接受けられる仕組みを作ったりと、**国全体で、そして日常の中で、SDGsが実践されています。**

そんなタイでは、**タイ国政府観光庁（TAT）**が、2010年頃と早い時期からグリーンツーリズムを提唱し、「**セブン・グリーンズ・コンセプト／環境を守る7つの心得**」を掲げ、さまざまな観光体験を生み出してきました。タイのグリーンツーリズムは、**単なるトレンドではなく、国家レベルで長年取り組んできたサステナブルな観光のあり方**なのです。

タイ国政府観光庁からのメッセージ



タイ国政府観光庁
福岡事務所 所長
スタポーン ワラポン

サワディーカー！

タイ国政府観光庁 福岡事務所は、よりサステナブルで意義のある新しいタイ体験をお勧めいたします。

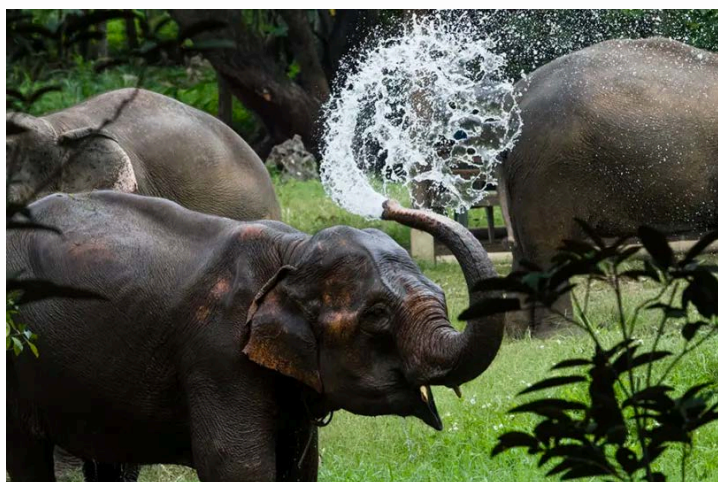
タイはグリーンツーリズムのリーダーを目指し、自然を守り、地域社会を支える体験を提供しています。

- 首都の隠れた名所を、スタイリッシュかつエコフレンドリーな方法で探訪体験
- エコな移動手段で、本物の島文化に浸る体験
- 地元の暮らしを体験し、環境への負荷を減らしながら豊かな歴史に触れる体験
- 地域社会とつながり、伝統的な暮らしを学ぶ体験
- 自然な環境で保護された象に出会い、倫理的な動物福祉を支援する体験

私たちは、旅行は訪れる人にも地球にも喜びをもたらすものであるべきだと信じています。

ぜひ、特別なグリーントラベルパッケージをご覧ください、私たちと一緒に、サステナブルなタイへの旅に出かけましょう！

注目のグリーンツーリズム「エレファント・ケア・ツーリズム」と「コミュニティベースド・ツーリズム」



タイのグリーンツーリズムの中でも、特に注目したい2つの観光体験があります。

一つは、象の福祉と保護に特化した「エレファント・ケア・ツーリズム」です。タイでは、象が神聖な動物である一方で、観光や労働に使役されてきました。そんな象たちを保護し、自然に近い環境の

施設でケアをしています。施設では、象に乗るのではなく、餌づくりや餌やり、水浴びなどを行うことで、彼らの健康と幸福に貢献する形で交流できます。

もう一つは、地域住民が主体となり、彼らの生活や文化を体験できる「コミュニティベースド・ツーリズム（CBT）」です。農村でのホームステイ、伝統工芸体験、地元料理作りなどを通して、観光客は地域の文化や習慣に触れ、地域経済を直接支援することができます。

ぜひ、次のタイへの旅では、環境にも地域にもやさしい観光やツアーを選んでみませんか？次のパートでは、「エレファント・ケア・ツーリズム」と「コミュニティベースド・ツーリズム（CBT）」のそれぞれのおすすめのツアーをご紹介します！

「エレファント・ケア・ツーリズム」おすすめツアー6選



ここでは、かつて観光や労働に従事してきた象たちが、人間との共生の中で穏やかに暮らす保護施設で象に寄り添った交流ができるタイ各地のおすすめ「エレファント・ケア・ツアー」を6つご紹介します。

きっとあなたの旅に深い感動と学びをもたらすでしょう。タイの豊かな自然の中で、賢くて心優しい象たちとの癒やしの時間を過ごせますよ。

【バンコク発】象たちとSDGsを学ぶ体験型ツアー！象の保護センター カンチャナブリー「エレファントワールド」で1日ボランティア体験



バンコクから車で約3時間、カンチャナブリーの豊かな自然に抱かれた象の保護センター「エレファントワールド」での1日ボランティア体験ツアーです。ここは、高齢や怪我などで保護された象たちが、穏やかに暮らせるよう設立された特別な場所です。象と間近でふれあい、充実した時間を過ごすことができます。

Ｑ ツアーのおすすめポイント

・象のため食事の準備・餌やり体験：園内で収穫した新鮮な野菜を洗ったり、歯の弱い高齢の象のために柔らかいもち米を調理したり。象たちの健康を思いながら食事の準備をすること

で、命を育むことの大切さを実感します。準備ができれば、象へ手渡しで餌やり体験をします。象たちの満足そうな表情を見ることができ、信頼関係を築くような貴重な時間です。

・川での水浴び体験：象と一緒に川に入り、デッキブラシで優しく体を洗ってあげましょう。大きな象と触れ合う非日常的な体験は、きっと忘れられない思い出になるはずです。



参加者の体験談

バンコク市内からは少し遠いですが、象に一日中触れ合えて、餌作りから餌やり、象達を泥で洗ってあげて川で水浴びさせてあげる経験は想像を遥かに超える楽しさでした。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

バンコク発のエレファント・ケアツアーをしてみる →

【カオラック発】エレファントキャンプで象とふれあい体験ツアー



プーケットエリアにある自然豊かなリゾート地、カオラックから車で約15分ほどのエレファントキャンプでの、約2時間の体験ツアーです。彼らの健康を考えたハーブの餌を手作りしたり、タイの自然の中を象たちと一緒に散歩したり、さらには一緒に水浴びを楽しんだり、充実の時間を過ごせます。タイの滞在期間が短い方にもおすすめのツアーです。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **ハーブを使った餌作りと給餌**：象のために特別に調合されたハーブ入りの餌を、あなた自身の手で作り、象に与えることができます。象がどのように生活しているのかを楽しく学びながら、彼らの健康に貢献する喜びを感じられます。
- ・ **象との森の散歩**：緑豊かな自然の中を、象と一緒にゆっくりと歩く癒しの体験です。象の穏やかな歩みを感じながら、カオラックの自然を満喫できます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

カオラック発のエレファント・ケアツアーをしてみる ➡

【チェンマイ発】象にも環境にもやさしい施設で象と触れ合うエコツアー 餌やり・水浴び・泥スパ体験





タイの古都チェンマイから車で約1時間半、タイに複数の拠点を持つ「エレファント・ジャングル・サンクチュアリ チェンマイ」での、半日または1日体験ツアーです。ここは、象の福祉を願うカレン族の住民とチェンマイの地元住民との協力のもとで始まり、象にストレスを与えないためのケアに力を入れています。半日プランはもちろん、たっぷりと象と触れ合える1日プランもおすすめです。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **カレン族の衣装での体験**：古くから象使いとして知られるタイの少数民族のカレン族の伝統衣装に着替えて、象と触れあうことができます。
- ・ **象との泥スパ&水浴び**：象の体に泥を塗る手伝いをしたり、川に入って象を優しく洗ってあげたりする中で、彼らの心からの安らぎを一緒に感じられます。



参加者の体験談

とにかくゾウが可愛かった！エレファントライドはしない、自然の中でのびのび過ごすゾウとただただ楽しく過ごせました。

まずゾウにおやつをあげ、ゾウに関する説明のあと、ごはんづくり、水遊び、泥プールともりだくさん。英語が得意ではないので説明は十分に理解できませんでしたが、ただ遊ぶだけでなく学びの時間があるのはとても良いと思いました。

ひとりで参加しましたが、さまざまな国の人が参加していて、参加者同士もコミュニケーションをとって和やかな雰囲気でした。ひとり参加だった私に韓国人ご夫妻が声をかけてくれて写真撮ってくれたり親切にしてくれて、楽しく過ごせました。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

チェンマイ発のエレファント・ケアツアーをしてみる ➡

【パタヤ発】象の保護区でふれあいエコツアー 餌やり・水浴び・泥んこスパ・紙づくり体験 写真撮影サービス付き！



アジア有数の人気リゾート地として知られるパタヤにある「エレファント・ジャングル・サンクチュアリー パタヤ」での半日体験ツアーです。自然に近い環境で、安全で愛情深いケアを受けて穏やかに暮らす象たちとの癒しのふれあい時間を過ごすことができます。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **エコな紙作り体験**：エコ活動の一環として、象のフンを再利用した紙作りの工程を見学・体験できます。象から生まれる資源も無駄にしない取り組みを知る、他ではなかなかできない体験です。
- ・ **写真撮影サービス付き**：象との貴重な時間を、プロの撮影サービスでしっかりと思い出に残せます。旅の記念にぴったりの一枚を持ち帰りましょう。



参加者の体験談

一般的なショーとはまったく違う、象との触れ合いができました。私たちは見物人ではなく、友達のように象に対面し、あたたかい時間を過ごしました。スタッフも、まるで家族を紹介するように象について色々教えてくれました。可愛い瞳が忘れられません。

事前予約で当日の観光がスムーズに！／

パタヤ発のエレファント・ケアツアーをしてみる ➔

【クラビ発】アオナン・エレファント・サンクチュアリ半日ツアー 餌づくり・餌やり・マッドスパ・水遊びを体験



岩壁とジャングルに抱かれた秘境のビーチリゾート、クラビにある「アオナン・エレファント・サンクチュアリ」での、半日体験ツアーです。ここは、野生では生きられない象たちのための保護施設で

す。クラビの観光地、アオナンビーチエリアからアクセスしやすく、半日ツアーのため、旅行のプランにも組み込みやすい体験です。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **象の餌づくり&餌やり体験**：あなた自身の手で象たちのための餌を準備し、直接餌をあげてみましょう。間近で感じる息遣いや、満足そうに食べる姿に感動すること間違いなしです。
- ・ **泥SPA&水浴び**：象たちが大好きな泥浴びや水浴びを一緒に体験できます。泥の中で無邪気に遊ぶ象の姿は、見ていだけでも癒されます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

クラビ発のエレファント・ケアツアーをしてみる ➔

【サムイ発】象の保護区でふれあいエコツアー 餌やり・水浴び・泥んこSPA体験





バンコクからもアクセスが良く、「ココナッツ・アイランド」とも呼ばれる人気のリゾート地、サムイ島にある「エレファント・ジャングル・サンクチュアリー・サムイ」での半日体験ツアーです。半日ツアーなので、前後にサムイ島の観光を楽しめる体験プランです。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **カレン族の衣装での体験**：古くから象使いとして知られるタイの少数民族のカレン族の伝統衣装に着替えて、象と触れあうことができます。
- ・ **泥SPA&水浴び**：一緒に泥を塗ってあげた後は、特別に作られた屋外のスペースで象たちと一緒にシャワー体験ができます。タイの暑さを忘れながら、象たちとの癒しの時間を過ごせます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

サムイ島発のエレファント・ケアツアーをしてみる ➡

「コミュニティベースド・ツーリズム（CBT）」おすすめツアー4選



バンコクから北に位置する美しい古都チェンマイは、ラーンナー文化と呼ばれる独自の文化・伝統が息づく街です。また、多彩な「コミュニティベースド・ツーリズム (CBT)」を体験することができるエリアの一つです。ここでは、カレン族の村での体験をはじめ、チェンマイならではの文化や地域との交流を楽しめるCBTツアーを4つご紹介します！

ドイ・インタノン国立公園日帰りツアー タイ最高峰&ツインパゴダ&カレン族の村



チェンマイを訪れたなら、その豊かな自然と多様な文化に触れる旅に出かけませんか？この日帰りツアーでは、タイの最高峰「ドイ・インタノン国立公園」の壮大な自然を満喫し、さらに奥深い山岳民族「カレン族」の村を訪れて、温かい交流を体験できます。ただ景色を見るだけでなく、その土地の文化や伝統を知りたい、そんなあなたにぴったりのツアーです。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **タイ最高峰での散策や観光を楽しめる**：タイ最高峰の「ドイ・インタノン国立公園」で、熱帯林の散策や珍しい動植物たちの鑑賞、「ツインパゴダ」、「ワチラタン滝」といった美しいタイの観光地を訪れます。
- ・ **カレン族の村での貴重な文化交流体験**：自然と共に生きる山岳民族カレン族のメー・クラン・ルアン村を訪問。自家焙煎コーヒーを味わいながら村人と直接交流し、都市では得られない貴重な文化体験と学びを深めることができます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

ドイ・インタノン国立公園日帰りツアーをしてみる [➡](#)

カレン族の村暮らし体験ツアー チェンマイのカレン族の村で染め物＋郷土料理＋文化交流



このツアーでは、山岳民族「カレン族」の村を訪れ、彼らの豊かな文化と共生する暮らしを深く知ることができます。古くから伝わる染め技術を体験したり、村で採れた食材で作る郷土料理を味わったりと、一歩踏み込んだ交流を通して、タイの奥深い文化の魅力を知ることができます。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・ **食材探しから始まる民族料理体験**：自分たちで採った新鮮な食材を使い、カレン族の家庭で受け継がれる伝統的な民族料理を味わいます。食材探しから始まり、彼らと同じ食卓を囲むことで、実際の暮らしをリアルに感じられる体験です。
- ・ **自然の恵みで伝統の「染め物体験」**：森から採れた植物由来の染料を使い、カレン族に代々伝わる伝統的な染め物に挑戦します。彼らの繊細な技術と、自然素材の持つ豊かな色彩に触れることで、ものづくりの喜びと、持続可能な暮らしの知恵を学ぶことができます。

カレン族の村暮らし体験ツアーをしてみる ➡

カレンシルバーの村で手作り体験ツアー チェンマイの少数民族の村で伝統のシルバー細工を手作り



このツアーでは、カレン族が代々受け継いできた伝統的なシルバー細工に挑戦し、あなただけのオリジナルアクセサリを作り上げる特別な体験ができます。単なる物作りにとどまらず、職人との交流や村の暮らしに触れることで、カレン族の文化を深く体験することができます。

📍 ツアーのおすすめポイント

- ・職人から学ぶ本格シルバー細工体験：カレンシルバーの村「リー」で、熟練の職人から直接指導を受けながら、自分だけのオリジナルブレスレットを制作できます。

・カレンシルバーの村巡り：シルバー細工体験だけでなく、村の散策や、村に住むカレン族の人たちとの心温まる交流も楽しめます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

カレンシルバーの村で手作り体験ツアーをしてみる [➡](#)

タイ料理教室&象とふれあうエコツアー ジョイ・エレファント・サンクチュアリ



このツアーでは、午前中に市場で選んだ新鮮な食材で本格的な伝統タイ料理作りに挑戦し、午後はチェンマイの山中で象がのびのびと暮らす「ジョイ・エレファント・サンクチュアリ」を訪れ、餌やりや水浴びなどのふれあいを楽しめます。最後にタイ伝統のお土産づくりも体験。タイの「食」「自然」「文化」を知る大満喫の1日になるプランです。

📍 ツアーのおすすめポイント

・市場での買い出し&タイ料理体験：活気あふれる市場の雰囲気を感じながら、タイの食文化の奥深さに触れる第一歩です。その後、本格的なタイ料理作りに挑戦！トムヤムクンやグリーンカレーなど、人気のメニューを自分の手で作る特別な体験です。

・象とのふれあい：「ジョイ・エレファント・サンクチュアリ」で、象に餌やりをしたり、水浴びをしたり、アクティブに楽しめます。

＼事前予約で当日の観光がスムーズに！／

タイ料理教室&象とふれあうエコツアーをしてみる ➡

数量限定の3000円OFFクーポン配布中！

タイのツアーやアクティビティで利用できる3,000円クーポンを200名限定で配布中！

心揺さぶられるエコツアーはもちろん、バンコクで人気のピンクガネーシャを巡るツアーや、皮皮島でのシュノーケリングなど、タイでの体験をお得に楽しむチャンスです。

早い者勝ちの数量限定クーポンで、あなたのタイ旅行をさらに充実させてみませんか？

＼お得にタイ旅行をしたい方必見！／

3000円OFFクーポンを
チェック ➡

タイ観光の基本情報と日本からタイへのアクセス



タイでのエコツーリズムを計画するなら、まずはタイ観光の基本情報を押さえておきましょう。ここでは、**2025年最新のビザの情報から、旅先でのマナー、日本からタイの首都・バンコクへのアクセスまで、あなたの旅を快適にするための必須情報をまとめました。**渡航前にしっかり確認して、安心してタイでの冒険を楽しんでください。

タイ観光基本情報

タイでのエコツーリズム体験をより快適にするために、**2025年現在の基本情報や知っておきたいマナーをまとめました。**渡航前にしっかり確認して、安心して旅を楽しみましょう！

1. パスポートとビザ

タイ入国には、入国日から6ヶ月以上有効なパスポートが必要です。日本国籍の場合、観光目的で60日以内の滞在ならビザは不要です。詳しくは大使館ウェブサイトで確認しましょう。

2. タイデジタル到着カード（TDAC）

タイ入国には、「タイデジタル到着カード（TDAC）」の登録が義務化となりました。タイ到着日を含め、入国前3日以内（72時間以内）に専用ウェブページから無料で登録することができます。入国審査時に提示が求められるので、忘れずに手続きをしましょう。

3. 時差とフライト時間

日本との時差は－2時間です。

4. 通貨と為替レート

タイの通貨はバーツ（Baht/B）。1バーツあたり約4円～5円に変動します（2025年現在）。両替は空港や市内、主要な観光地では、クレジットカードも広く利用できます。

5. 公用語と英語

公用語はタイ語です。都市部や観光地では英語も通じます。地方のエコツアーでは、簡単な英語やジェスチャーでも交流を楽しめます。

6. 気候と服装

タイは年間を通して高温多湿の熱帯モンスーン気候。暑季（3～5月上旬）、雨季（5月中旬～10月）、乾季（11～2月）があります。どの季節も通気性の良い服装がおすすめ。寺院訪問時は肩と膝が隠れる服装が必須です。

7. タイ特有のマナーと注意点

仏教が信仰されているタイでは、寺院、仏像には深い敬意を払い、寺院などの神聖な場所では露出の多い服装は避けましょう。また、人の頭に触ったり、足の裏を人に向けるのは避けるのがマナーです。

8. チップ

ホテルやレストランで良いサービスを受けた際、少額のチップを渡す習慣があります（義務ではありません）。

タイ・バンコクへのアクセス方法

2025年7月現在、日本からタイ・バンコクへは、東京、大阪、名古屋からバンコクへの直行便が多く運航しており、LCCを含めた豊富な路線を利用できます。福岡からはLCCを含めた直行便が運航しており、さらに東京と比べて飛行時間も1時間ほど短いため、タイへ渡航するのに便利な空港の一つです。札幌や沖縄からも直行便または乗り継ぎ便でアクセス可能です。

最新の情報は、各航空会社のホームページでチェックしましょう！

まとめ — あなたの旅が、タイの未来を紡ぐ



いかがでしたでしょうか？ タイでの旅は、ただ美しい景色を眺めたり、ショッピングを楽しむだけではありません。今回ご紹介した「グリーンツーリズム」は、象たちの未来を支えたり、地域コミュニティの文化を守ったりと、心ゆさぶる体験に満ちています。

次のタイ旅行では、ぜひ「グリーンツーリズム」を体験してみませんか？ あなたの旅が、タイの美しい自然と温かい人々の未来を紡ぐ、大切な一步となるはずです。

＼次の旅行先はタイで計画してみませんか？／

3000円OFFクーポンを
チェック ➞

＼タイで楽しめる体験はこちらから！／

タイの観光ツアー・アクティビティ
をしてみる ➞

タイ観光・グリーンツーリズムで良くある質問

Q エコツーリズム体験中の服装や持ち物に注意点はありますか？

A はい、いくつか注意点があります。自然の中での活動が多いため、動きやすく汚れても良い服装が基本です。象と触れ合うツアーでは、水浴びをすることもあるので、水着があると便利です。また、エコツアーでは屋外に長時間いることが多いので、日焼け止め、虫よけスプレー、帽子、サングラスなどがあると安心です。

Q エレファント・ケア・ツーリズムでは、象に乗ることはできますか？

A エレファント・ケア・ツーリズムは、象の福祉を最優先に考えているため、象に乗る（ライド）ことを提供している施設は少ないです。代わりに、象への餌やり、泥遊び、水浴びの補助、森の中での散歩など、象にストレスを与えない形での触れ合いを提供しています。これは、象と人間がより良い関係を築くための重要な取り組みであり、本当の意味での「ケア」を体験することができます。

Q コミュニティベースド・ツーリズム（CBT）で注意すべきマナーはありますか？

A CBTでは、地域の人々の生活空間に入っていく体験が多いため、より一層の配慮が必要です。

- ・挨拶：笑顔で「サワディー・クラップ/カー（こんにちは）」と挨拶をしましょう。
- ・宗教への配慮：仏教が深く根付いているため、寺院や仏像への敬意を表し、現地の習慣に従いましょう。
- ・写真撮影：人物を撮影する際は、必ず許可を得ましょう。
- ・金銭的な援助：安易な物乞いや金銭要求に応じるのは避け、代わりに地域経済に貢献する商品の購入や、地域が提供するサービスを利用を心がけましょう。

Q エコツーリズムのツアーは、一人旅でも参加できますか？

A はい、タイのエコツーリズムは、少人数制のツアーや、現地の人々との交流を重視するプログラムが豊富です。そのため、一人での参加でも、他の参加者や現地の人々と自然にコミュニケーションを取り、深く繋がれる機会がたくさんあります。

Q

タイへ観光しに行くなら何泊がおすすめですか？

A

バンコクを中心に観光するなら3～5日間で楽しめますが、もしエコツアーリズムも体験したい場合は、滞在を1～3日ほど追加するのがおすすめです。